

「県民の運動・スポーツに関する意識・実態調査」の調査結果について

スポーツ振興課

1 調査の目的

県民の運動・スポーツに関する活動の実態や意識・要望を調査し、運動・スポーツに関する県民の現状を総合的に把握し、今後の本県生涯スポーツの推進施策の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査項目

- (1) 健康、運動・スポーツに対する意識
- (2) 運動・スポーツの活動状況
- (3) 今後の運動・スポーツへの意識・要望 等

3 調査設計

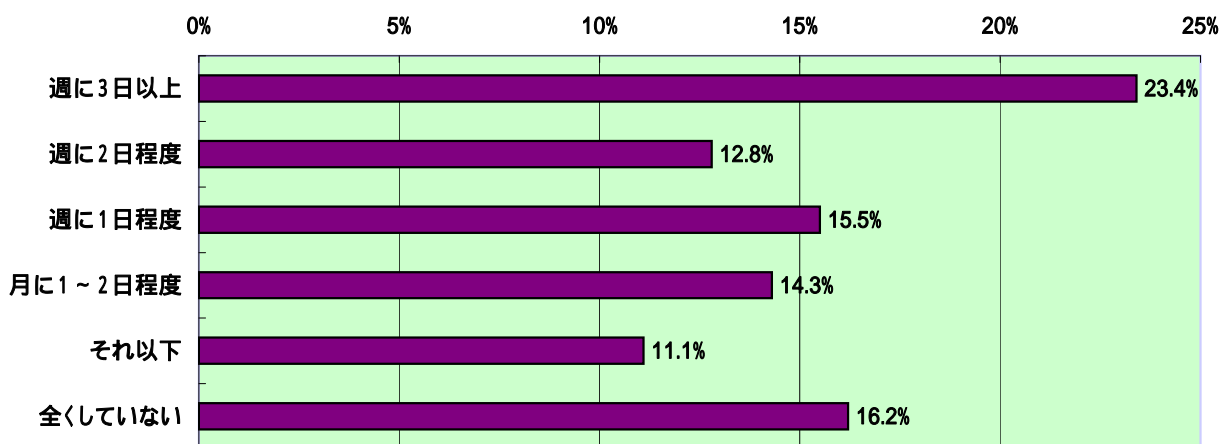
- (1) 調査対象 県内在住の20歳以上(平成21年10月1日現在)
- (2) 標本数 1,500人
- (3) 抽出方法 層化二段無作為抽出法(市町村選挙人名簿による)
- (4) 調査方法 郵送返信(A4版5ページの質問法)による
- (5) 調査期間 平成21年10月1日～10月31日

4 調査の回収状況

調査数 1,500人
回収数 1,013人
回収率 67.5%

5 調査結果の概要(詳細別紙)

「一年間に運動やスポーツを行った割合」(運動・スポーツ実施率)



週1回以上何らかの運動・スポーツ活動をしている人の比率(運動・スポーツの実施)が51.7%であった。前回は44.3%で、前回よりも7.4%高くなった。

「全くしていない」人の比率は16.2%で、前回も16.5%とほぼ同率であった。

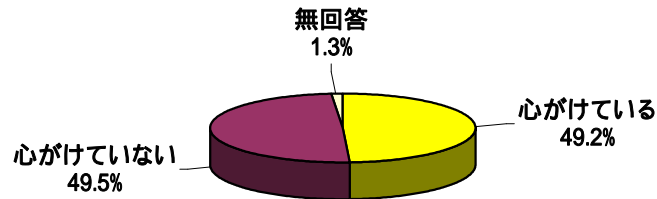
(前回は平成16年12月に実施)

参考	県	全国
H12	34.8%	37.2%
H16	44.3%	38.5%
H21	51.7%	45.3%

国が定める「スポーツ振興基本計画」では、運動・スポーツ実施率50%を目標としている。

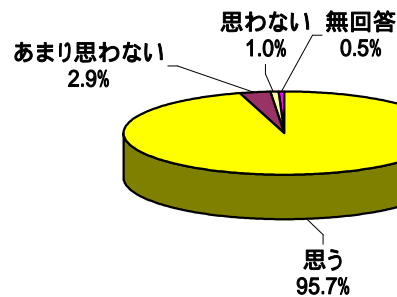
別紙

問1 普段から健康を意識して運動やスポーツをするよう心掛けているか



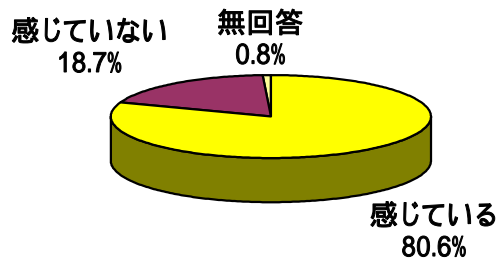
「心掛けている」が49.2%と「心掛けていない」が49.5%でほぼ同率であった。

問2 適度な運動やスポーツは必要だと思うか



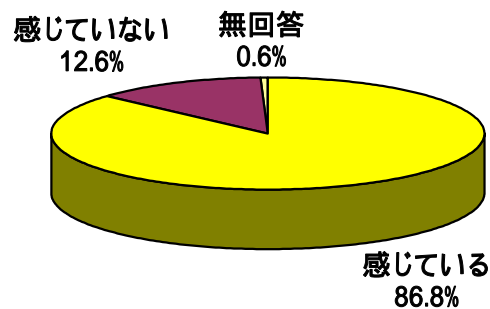
「必要だと思う」が95.7%とほとんどの人が運動やスポーツの必要性を認識している。

問3 日ごろの運動不足を感じているか



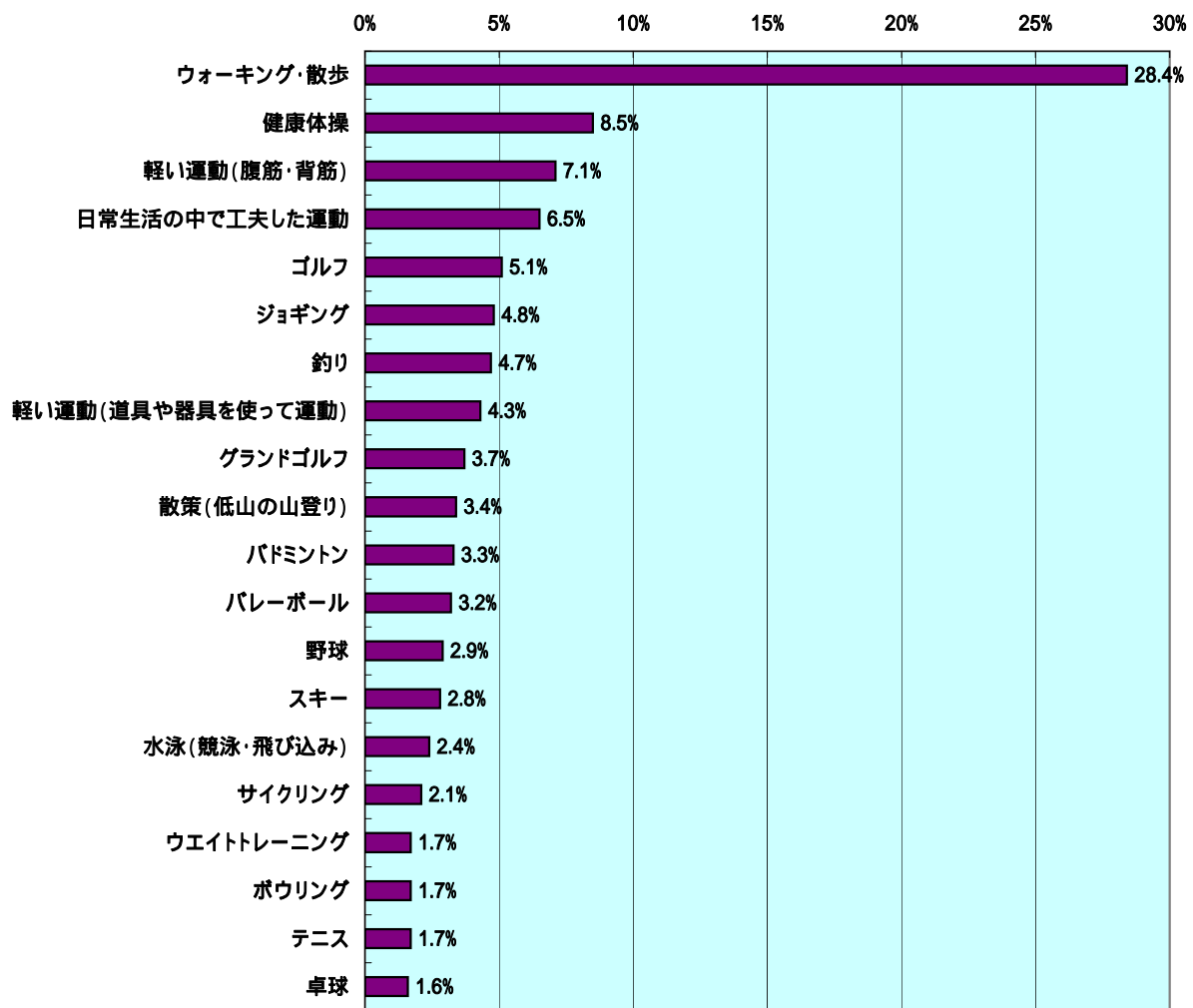
日頃運動不足を「感じている」が、80.6%と高い比率であった。

問4 日ごろ体力の衰えを感じているか



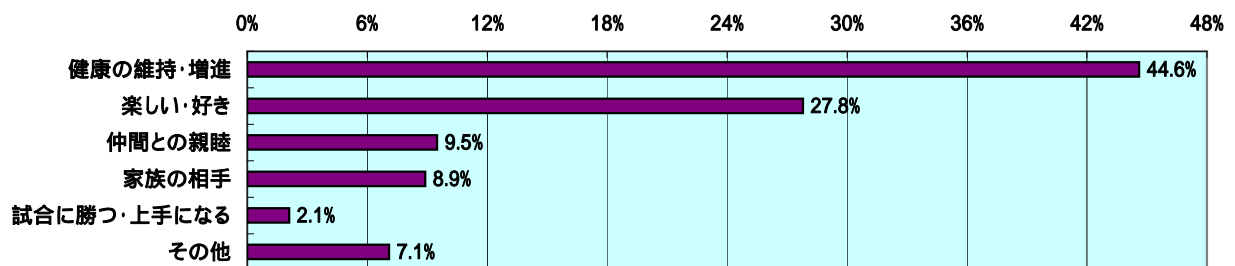
日ごろ体力の衰えを「感じている」が、86.8%と高い比率であった。

問5 日ごろ行っている運動・スポーツの種目・競技(複数回答3つ・上位20位)



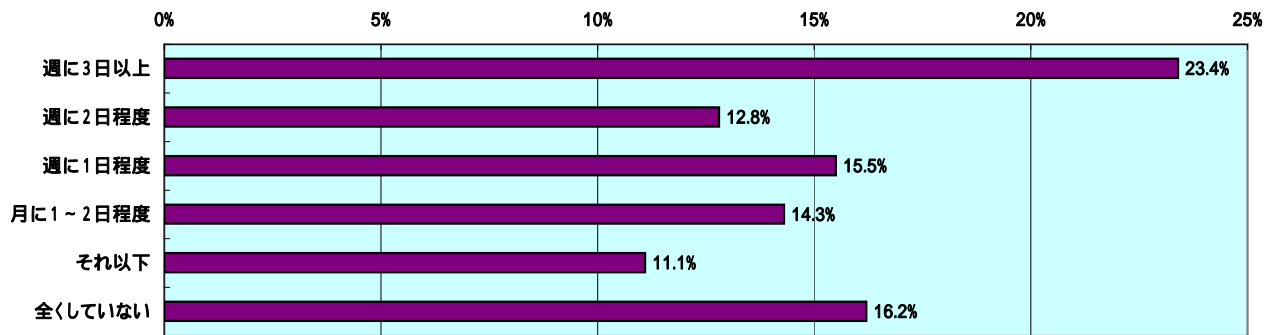
第1位は「ウォーキング、散歩」が28.4%であった。前回も「ウォーキング、散歩」が第1位で32.6%であった。好きな時間にできる「ウォーキング」が今回も1位となった。

問5 その種目を行っている理由



第1位は「心身の健康の維持・増進のため」が44.6%であった。前回も同様に27.3%であったが、前回と比べるといっそう健康志向が高まっていることが伺える。

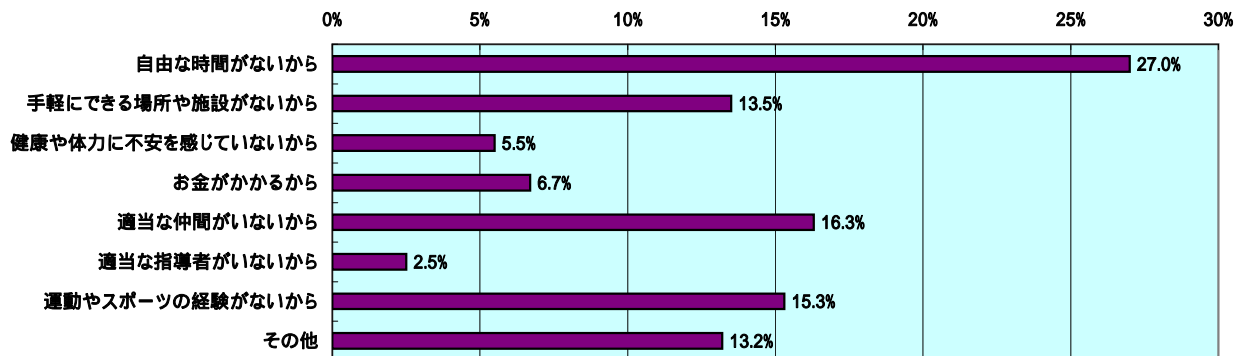
問6 一年間に運動やスポーツを実施した割合



週1回以上何らかの運動・スポーツ活動をしている人の比率(運動・スポーツ実施率)が51.7%であった。前は44.3%で、前回より7.4%高くなった。

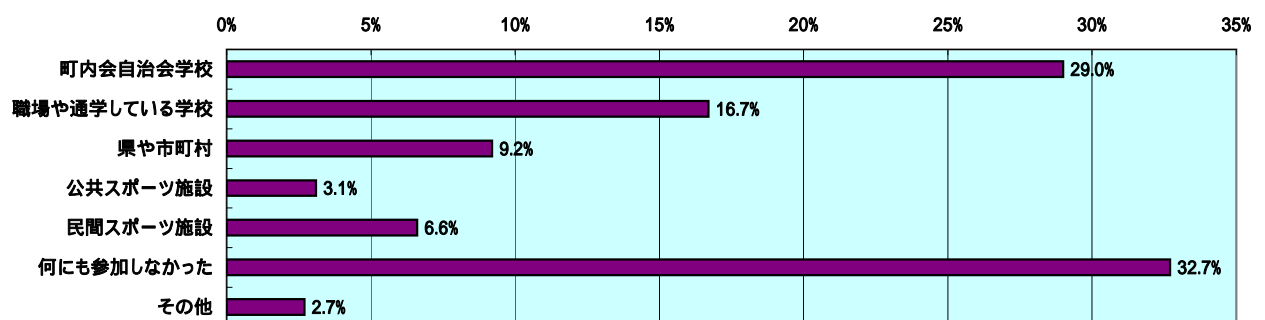
「全くしていない」人の比率は16.2%で、前回の16.5%とほぼ同率であった。

問7 運動やスポーツをしなかった理由(複数回答)



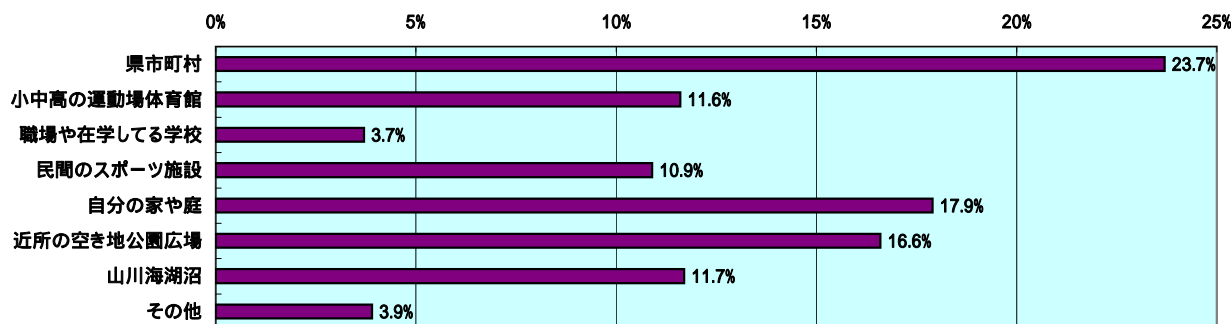
第1位は「自由な時間がないから」が27%であった。前回は同様に第1位で30.0%であった。自由な時間がないので運動ができない人が多いことが伺える。

問8 運動やスポーツの行事、教室に参加したか(複数回答)



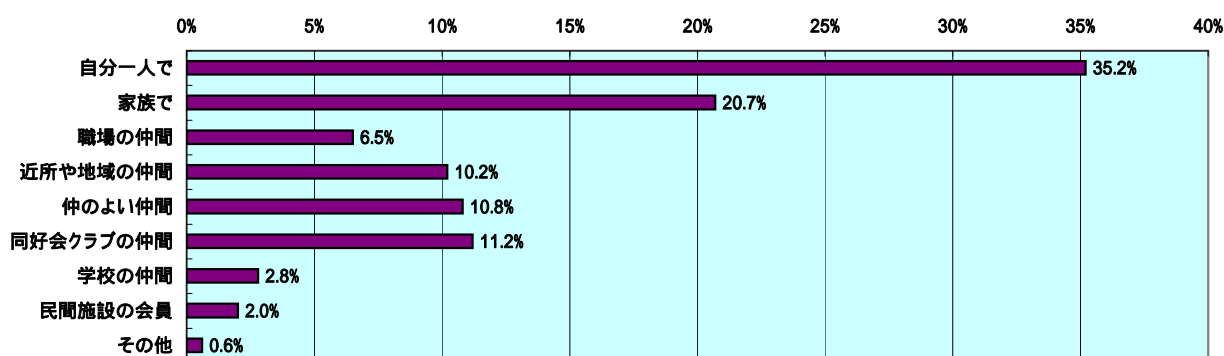
第1位は「何にも参加しなかった」が32.7%であった。前回は「町内会、自治体、学校などが主催した運動・スポーツ行事や教室に参加した人」が39.3%であった。前回よりも運動・スポーツの行事に参加していない人が増えている。

問9 運動やスポーツをする施設、場所(複数回答)



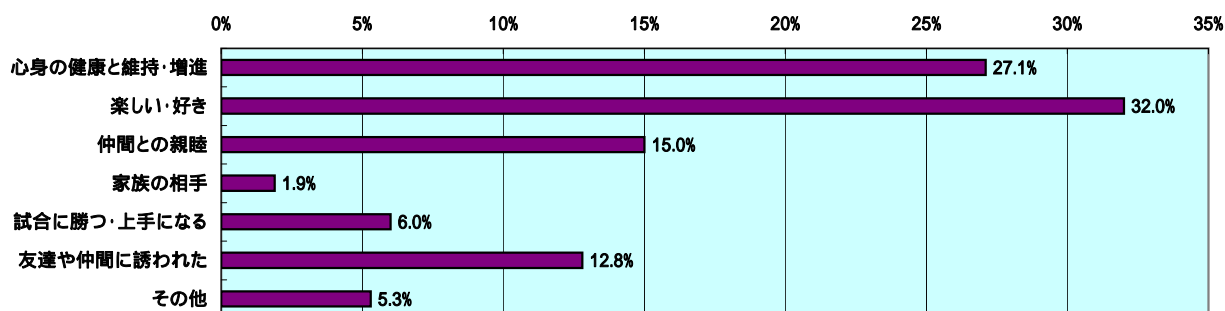
第1位は「県・市町村の公共スポーツ施設」が23.7%であった。前回も同様に第1位で46.3%であった。前回と同様、「県・市町村の公共スポーツ施設」を使用する人が多い。

問10 誰と運動やスポーツを行っているか(複数回答2つ)



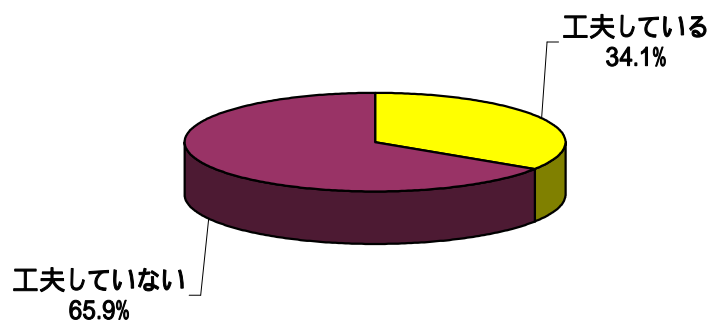
第1位は「自分一人で行っている」が35.2%であった。前回も同様に第1位で31.1%であった。前回と比べ4.1%高くなった。自分一人で運動やスポーツをする人が若干だが多くなっている。

問11 運動やスポーツの同好会に入った動機



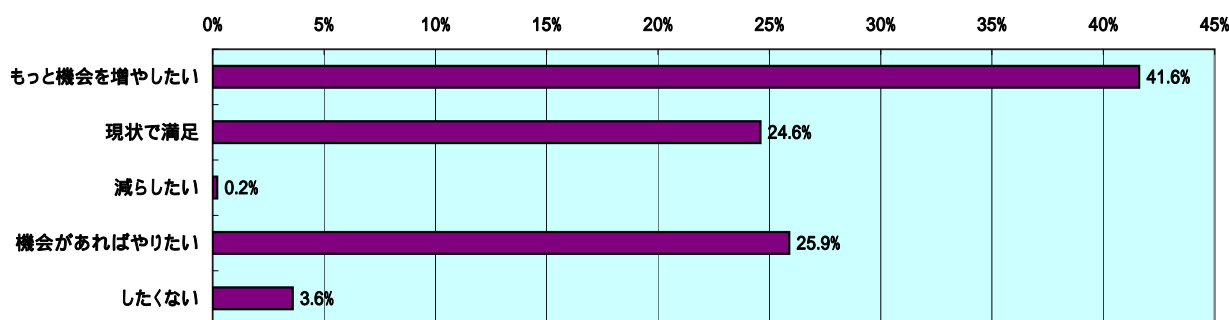
第1位は「楽しい・好きだから」が32.0%であった。前回も同様に第1位で33.8%であった。同好会に入る動機は「楽しめる」「自分が好きなスポーツ」「健康のため」という理由が多い。

問12 運動を時間や場所など工夫して行っているか



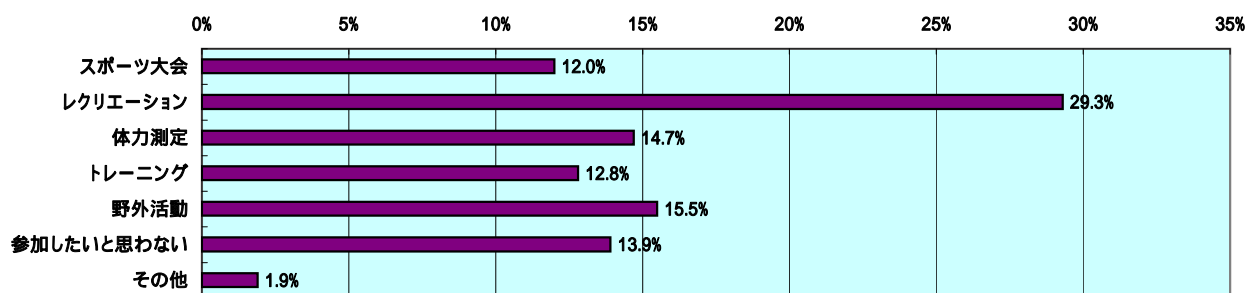
日頃運動を「工夫して実践している」が34.1%であった。「工夫していない」が65.9%であった。

問13 今後の運動やスポーツ活動に対する考え



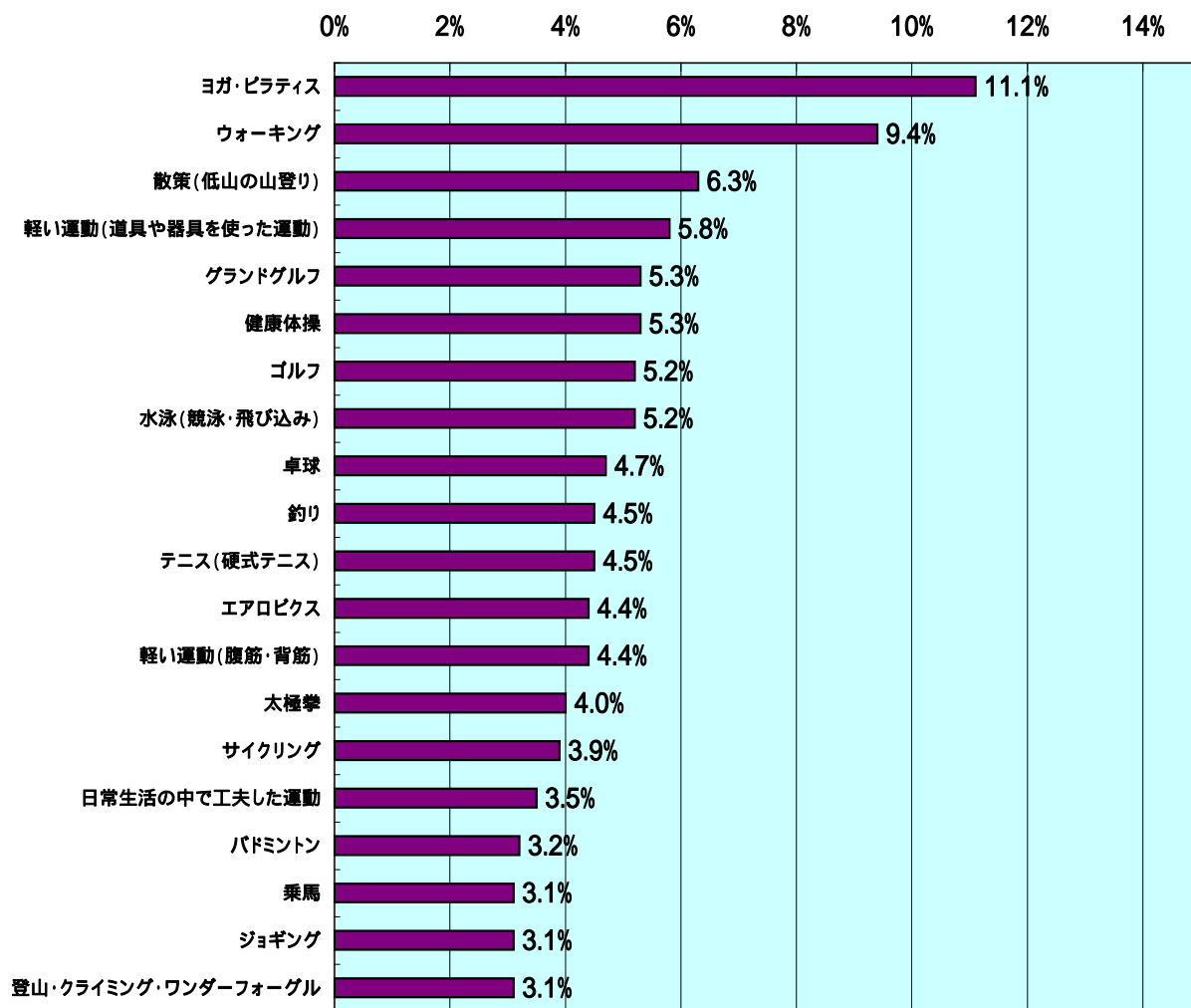
第1位は「もっと機会を増やし、運動やスポーツ活動を行いたい」が41.6%であった。前回の37.4%よりも4.2%高くなっており、運動・スポーツ活動をしたい人が増えている。

問14 参加したい運動やスポーツ行事(複数回答)



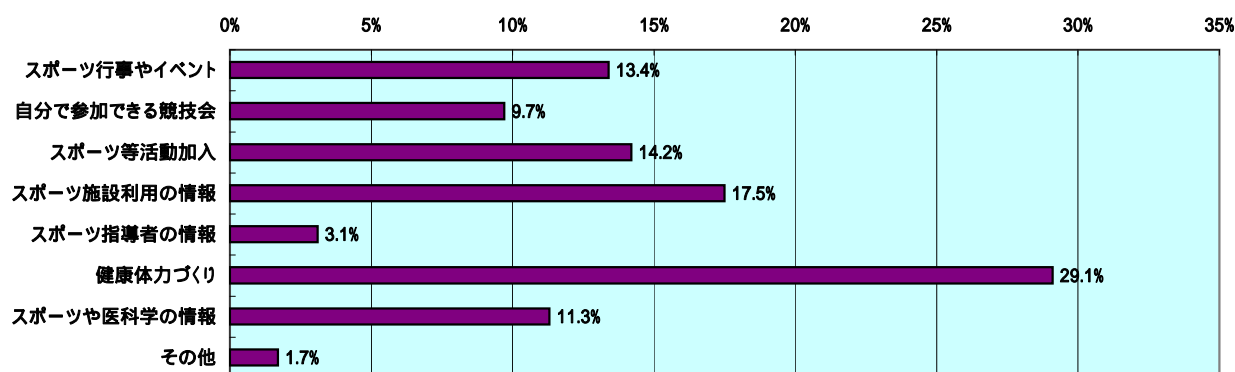
第1位は「レクリエーション」が29.3%であった。「スポーツ大会」は12%と一番低く、「参加したいと思わない」が13.9%であった。

問15 今後やってみたい運動やスポーツ(複数回答上位20位)



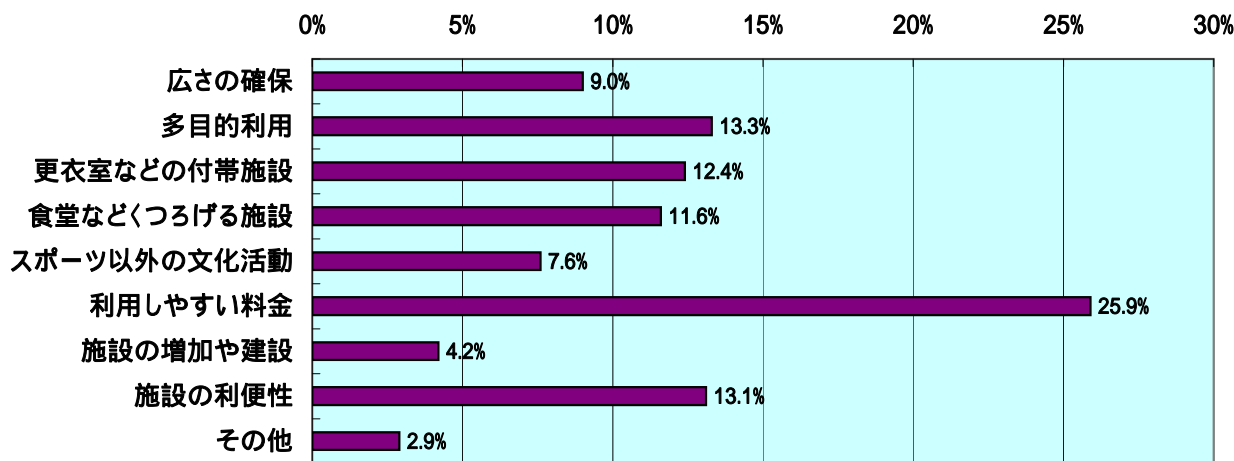
第1位は「ヨガ・ピラティス」が11.1%であった。前は「ウォーキング、散歩、ハイキング」が18.0%であった。

問16 どんなスポーツ情報が充実したら良いか(複数回答)



第1位は「健康や体力づくりに関する情報」が29.1%であった。前は47.8%であり、前回と比べると健康や体力づくりだけではなく、様々な情報を望んでいることが伺える。

問17 運動、スポーツ施設で望むこと(複数回答)



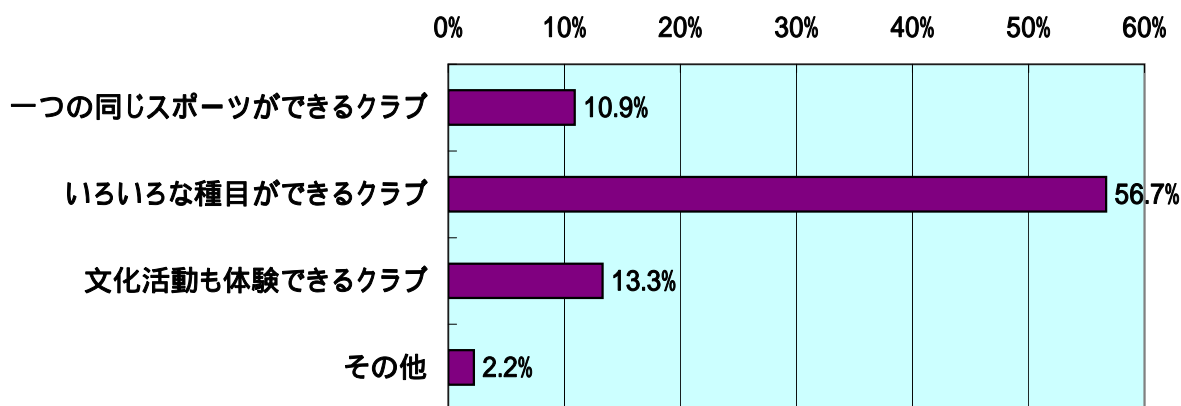
第1位は「利用しやすい料金の設定」が25.9%であった。前回の第1位は「食堂、談話室、ラウンジなどつろげる施設が整備されること」が38.6%であった。経済状況を反映している面も考えられる。

問18 運動やスポーツの普及・振興で力を入れること(複数回答2つ)



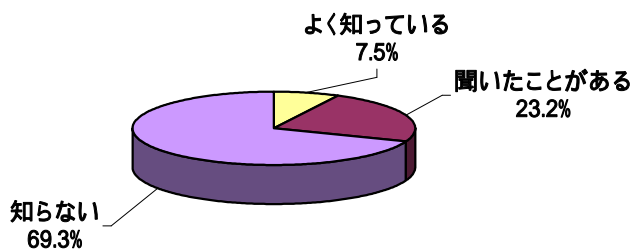
第1位は「施設を増やし、利用しやすくする」が24.6%であった。前回も同様に第1位で20.0%であった。前回と比べて4.6%上がっており、施設を増やしてほしいという意見が若干だが高くなっている。

問19 これからのスポーツクラブに望む形態



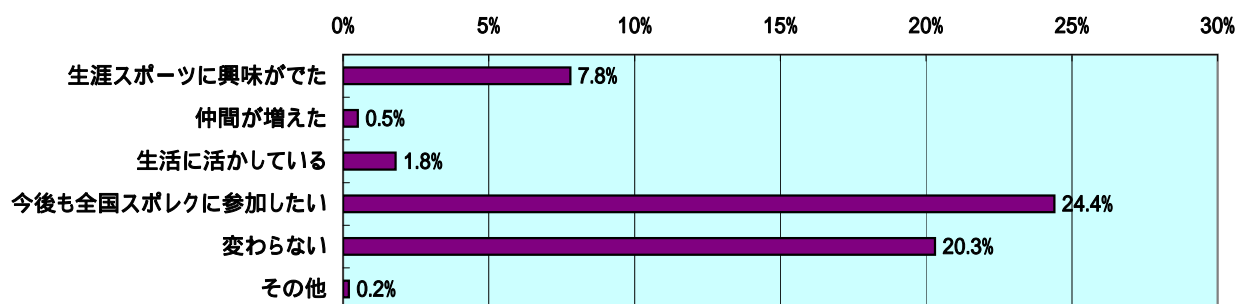
第1位は「自分の好みや能力に合わせて、色々な種目を選択できる総合的なクラブ」が56.7%であった。前回も同様に第1位で58.4%であった。半数以上の人がいちいち色々な種目を選択できるクラブを望んでいる。

問20 総合型地域スポーツクラブを知っているか



第1位は「知らない」が69.3%であった。前回も74.0%であった。約7割の人が「総合型地域スポーツクラブ」について知らないことが伺え、今後は総合型地域スポーツクラブの普及発展に力を入れていく必要がある。

問21 全国スポレク祭(2006スポレク鳥取)参加後の気持ちの変化



第1位は「その後の全国スポレク祭に参加したい」が24.4%であった。「変わらない」が20.3%であったが、生涯スポーツに興味が出た人が7.8%見られた。